



信と勇

藤沢翔陵高等学校

FUJISAWA
SHORYO
HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE
2024



SHORYO
HIGH SCHOOL
Est. 1931

挑戦者であれ



生きる力は、挑戦することで培われる
 進学・就職、資格取得、部活動も、すべては未知への「挑戦」だ
 人は挑戦することで力がつく
 挑戦には失敗がつきものだが、失敗を恐れていては真の成長はない

Be a Challenger

自分に、未来に、挑戦しよう
 挑戦の中で自分の生き方を見つけよう
 高校3年間は挑戦の場だ
 挑戦こそが飛躍の原動力となる
 藤沢翔陵高等学校は、挑戦する一人ひとりの
 意志を全力でささえていく



校訓

「信」とは自分を信じ、周りの人々を信じ、
 未来を信じるこころ「まこと・まごころ」を指し、
 「勇」は自分と向き合い、自身と他者を受け入れ、
 失敗を恐れず前に進む「勇気」を意味します。
 この「信」と「勇」を並記した校訓「信と勇と」は、生徒の人格形成に向けた道標であり、
 過去から未来へと受け継がれ、変わることのない本校教育の基盤です。

信と勇と



教育目標

潜在学力の最大限の開発
 「自ら学ぶ力」を育む

生涯にわたって自己の能力と可能性を高め、
 他者と協調・協働しながら自己実現と
 社会貢献を果たせる人材を育てます。

基本的な生活習慣の育成
 「自ら律する力」を育む

自らを律し、社会的に自立するための習慣と
 主体性を身につけ、変化する社会を生き抜く
 能力を身につけます。

自主性と責任感の養成
 「自ら考え、判断し、行動する力」を育む

人と社会の多様性を理解し、幅広い知識と
 教養に根ざした柔軟な思考で新たな価値を
 生み出していく能力を育てます。

人と社会に、自ら働きかけることのできる人材を育てる。



これからの時代を生きるため
自分の可能性を広げるため
自分らしい生き方を可能にするため
藤沢翔陵高校の“学び”がある！

たくさんの皆様に支えられ、おかげさまで今年、創立92周年を迎えることができました。藤商から翔陵へとタスキをつなぎ、校訓「信と勇」との男子教育のスペシャリストとして26,000名を超える翔陵ファミリー（卒業生）を輩出してきました。これからは地域に根ざし、持続可能な社会の担い手を数多く育成することを目標に、教育活動を行ってまいりたいと思っております。

さて、学問は「なぜ?」「どうして?」を解決するために“考える”（哲学すること）から始まりました。そして、様々な現象を追求する中で学問別に分野が広がり、科学的根拠を用いてロジカルに考えることが重要視されてきました。ビジネスの世界でも、あらかじめ決まった仕事の内容を決まった通りに効率よく実行することが長い間良いとされてきました。

しかし、様々な技術が進歩し環境が目まぐるしく変化する現在においては、「何が正解なのかをじっくり吟味したうえで成果を出すスタイル」では、情報を吟味している間に情報自体が古くなってしまふということが起こっています。したがって、変化に応じて新しいことをゼロから創造する能力が急激に求められるようになってきました。

また、働き方も多様化し、いつでも自ら「学び続ける力」を持っていることが絶対的に必要な社会になっています。

このように、これからの社会を生きていくために必要な力を、学校という場所ですどのように育成していくのが大きな課題となっており、学校は社会の変化を正しく理解し、子どもたちが未来に対して臆することなく、力強く進むために、今まさに新しい教育を始めようとしているところです。

本校では学ぶことを通して成長する生徒を「主語」にする学校づくりを進めています。そのために「総合的な探究の時間」を柱としたカリキュラムの編成や、すべての学びの基礎である「日本語力」の強化を図りながら、興味・関心の高い選択科目や学校設定科目を数多く用意し、自ら「学び続ける力」の育成に力を注ぐ体制を整えています。

中学校の成績で将来が決まるわけではありません。人はみな無限の可能性を持っています。人生100年の時代を生きるために、高校生活でどのような力を身に付けるべきでしょうか？藤沢翔陵高校の3年間で新しい自分に出会い、仲間と共に成長しながら、新しい時代、新しい社会に必要な力を身に付けてみませんか？

藤沢翔陵高校はこれからの時代を生きるため、みなさんの可能性を広げ、自分らしい生き方や夢の実現をサポートします！

ぜひ、本校に足を運んでいただき実際にお話ししましょう。熱い想いを持った教職員がみなさんをお待ちしております。さあ、ここからが夢のスタートです！

学校長 金子好幸

School History

- 1931年 3月 藤沢商業学校開校
- 1943年 12月 藤沢工業学校に転換
- 1945年 12月 藤沢商業学校開校
藤沢工業学校より分割復元
- 1948年 3月 学制改革により藤沢商業高等学校に昇格
4月 藤沢商業高等学校開校
- 1960年 10月 講堂兼体育館竣工
- 1962年 12月 体育館を除く全校舎焼失
- 1963年 3月 第1号館竣工
12月 第2号館竣工
- 1968年 9月 LL教室新設
- 1970年 4月 普通科開設
10月 情報処理教室新設

- 1980年 12月 第3号館竣工
- 1981年 4月 LL教室と情報処理教室の設備を更新
- 1984年 7月 図書館・生徒会館竣工
- 1988年 9月 防音工事・冷暖房工事完了
- 1990年 4月 パソコンネットワークシステム導入
- 1991年 3月 60周年記念講堂兼体育館竣工
- 1992年 4月 普通科特進コース開設
- 1996年 3月 商業実践室パソコン新機種導入
8月 パソコンネットワークシステム新機種導入
- 1998年 4月 校名を藤沢翔陵高等学校に改称/5日制になる
- 1999年 11月 第3号館耐震工事完了
- 2000年 3月 PC・LL教室パソコン新機種導入(2回目の更新)
- 2001年 8月 校内LAN敷設

- 2003年 4月 電算室新機種導入、
マルチメディア教室(2教室)新設
- 2004年 4月 総合グラウンド完成
- 2008年 8月 校舎外壁改修工事完了
- 2009年 8月 テニスコート改修
- 2011年 4月 学校週6日制を順次スタート
- 2012年 3月 総合グラウンド改修
- 2019年 6月 第3号館改修(耐震・防音)工事完了
- 2020年 3月 第1号館改修(耐震・防音)工事完了
12月 第2号館改修(耐震・防音)工事完了
- 2021年 5月 創立90周年を迎える
- 2022年 4月 普通科コース名変更



藤沢翔陵高等学校の
探究活動

自分自身の
「好きなこと」「得意なこと」を
見つけて学んでいこう！

まなびのOS

日本語力の向上！

01

哲学対話

発想力と対話力の向上！



総合的な探究の時間（ゼミ形式）

探究心の向上！自ら学び続ける力を身につける！



02 部活動

自分を信じ、
仲間を信じて
夢を掴む！



03 地域交流
藍染について、学ぶ【藍相】
卒業生であり、藍左師の守谷玲太さんに
藍を育てるところから藍染ができるまでの
過程を学んでいく。

04 地域支援
振漁【江の島片瀬漁協組合】



暮らしを支えてくれる人を支えたい。
江の島片瀬漁協組合の皆様のご協力をいただきました。内容は
必要な定置網を裁断するという
漁師の皆さんの陸（おか）仕事です。



美術部

05 山崎 恭誠くんが藤沢市展の絵画の部で
奨励賞に輝きました。題名「楽しいピクニック」
(令和5年)

06

地域支援
振農【湘南佐藤農園】



湘南佐藤農園さんにお世話になります。生徒は色々な形で
の振農が出来ます。暮らしを支えて
くださっている方から学ぶ。
ミニトマトのピザ最高でした！



07

地域ボランティア
ジャンボタニシ駆除
【城稲荷水利組合】

生徒20人を含む、200人を
超える参加者。地元の方と
交流も出来ました。
(令和5年)

COURSES 2022年4月より新コース体制スタート

変容する社会を生き抜くためには、生徒一人ひとりが自主的に学び、発見し、
そこで得た経験を蓄積していく必要があります。本校では2022年4月より、
2コース+1科からなる新コース体制を編成し、「探究」を軸とした新カリキュラムを
実践しながら、自ら未来を切り拓いていくことができる人材を育成していきます。

文理融合 探究コース P5-P6 ▶

得意分野 探究コース P7-P8 ▶

商業科 P9-P10 ▶



Interdisciplinary Learning

文理融合
探究コース

世界を視野に広く横断的に学ぶ

教科や科目といった学問の体系にとらわれることなく、大学や企業など外部機関と協働しながら、社会や地球規模の課題と向き合い、その解決策を探る。文理の壁を超え、横断的で実践的な「知」の育成を目指す「文理融合探究コース」です。

1年次には探究学習の土台を養成し、2年次では社会や世界が抱える課題を多角的に調査・分析する探究活動を行います。3年次には各自の探究テーマを論文にまとめ、プレゼンテーションを行います。こうした自律的で探究的な学びを通じて

「思考力・判断力・表現力」

を養成し、大学進学から海外留学まで幅広い進路の実現をめざします。



3年間の学び
探究から
進路選択へ

1年生

- ・ 探究活動に向けたベース学習
- ・ 探究基礎 (哲学対話・探究概論)
- ・ 情報 (プログラミング)
- ・ 理数探究基礎

2年生

- ・ テーマ設定探究活動開始
- ・ 探究テーマを決定
学際的な探究
- ・ 探究活動 (ゼミ形式)
中間発表

3年生

- ・ 探究成果のプレゼンテーション
- ・ 探究活動 (ゼミ形式)
学際的な探究
- ・ 探究発表

探究活動を生かして
進路決定!

教科や科目にとらわれない横断的な知性を生む!



MESSAGE from STUDENTS



Aoi Kagaya

加賀谷 葵
2年生 / 柔道部 主将

『昨日の自分に勝つ』

藤沢翔陵高校に入学し、新設された文理融合探究コースに入ってから私の勉強に対する姿勢は大きく変わりました。自主性をもって積極的に勉強をしていくことで、自分の中の殻を破ることができました。翔陵高校は男子校で、心の距離がとても近いです。クラスメイトや先生方と心置きなく話したり考えることができ、また行事では男子校の良さを生かして仲間と最高に盛り上がることもできます。文理融合探究コースは、文系・理系に関わらず様々な視点から自分の勉強ができるコースです。入学当初は大変なこともありましたが、今ではクラスメイトと共に志を高めあえる最高の空間だと感じています。先生方も手厚い指導で私たちが理解するまで教えてくださいます。クラスメイトには分からないところがあったらどんどん先生や周りの友達に聞きに行く姿勢が見受けられます。それを目にすると、「自主性をもって自分のものにする」といった意思がひしひしと感じられます。またクラスメイトには部活動に所属している人がたくさんいます。私は柔道部に所属していて、日々充実した稽古をしています。小学生の頃から柔道を続けていて、高校でも続けることにしました。今では「昨日の自分」に勝つために仲間と練習に励んでいます。勉強はもちろん、部活動にも熱中することができます。一見、勉強だけのコースのようにも見えますが、文武両道を目指し個々の目標に向かって皆頑張っています。これらひとつの青春の形だと思っています。そして私は今、特に英語に力を入れて頑張っています。中学生の頃は特に得意でも苦手でもありませんでしたが、高校生になって本腰を入れ始めてから、格段に力がつきました。特にスラスラ読めなかった長文が今では読めるようになり、自身の成長を感じることができています。そして高校、大学を卒業したら、私は英語を活かせる職業に就きたいと考えています。将来を見据えて第一歩を踏み出せる、そんなコースだと私は思っています。

MESSAGE from TEACHERS



Akinori Koyama

小山 哲乗
理科教諭 / 剣道部 顧問

文理融合探究コースは文系と理系の壁を越えた学習を行うコースです。生徒達は、様々な卒業後の進路希望を持っています。その中で、大学や専門学校、企業などに入ることがゴールとなってしまうように指導しています。自身の人生の目的 (ミッション) を形にすることで希望進路を明確にしていきます。さらに世の中で生じる要求を見つけ出せる幅広い視野や、そういった要求を実現できる力を養っていきます。そして自分の人生の命題を探究し続ける力を習得していくのです。文系理系にとらわれずに、学問、探究を通じて自ら学び続ける力を養成していくコースです。

BE A CHALLENGER



MESSAGE from STUDENTS



Takumi Tamashiro

玉城 巧望
3年生 / 野球部 主将

小学生から野球を始め、現在は藤沢翔陵高校野球部主将として活動しています。野球部のテーマは『和力』、今年のチームのテーマは『制心力』というテーマを掲げています。自分の心をコントロールして、チーム全員が一致団結して甲子園出場をめざしています。私は主将として、『責任感』の本当の意味を学びました。

自分のやるべきことには、最後までやるという義務があり、それは部活動だけでなく、私生活でも同じです。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりに実施された修学旅行では、沖縄の大自然や文化に触れることができました。平和学習では、命の大切さを改めて知ることができました。現在の日本が平和であり、私たちの暮らしのありがたみを知ることができました。

最終日には、バーベキューやビーチなどで仲間たちと大いに盛り上がりました。翔陵高校にはそれ以外にも多くの行事があり、クラスや学年の枠を越えて仲間たちと友情を深めることができます。

将来は、翔陵高校での学びを活かし、何事にも最後まで責任を持ってやり切りたいと思います。

中学生の皆さん、誰にでもやりたくないことは非常に多くあります。そんなことにも本気で取り組み、最後まで漢としてやり遂げてください。

そうすれば、自然とやりたい事も見つかります。

頑張ってください。

Specialized Learning

得意分野

探究コース

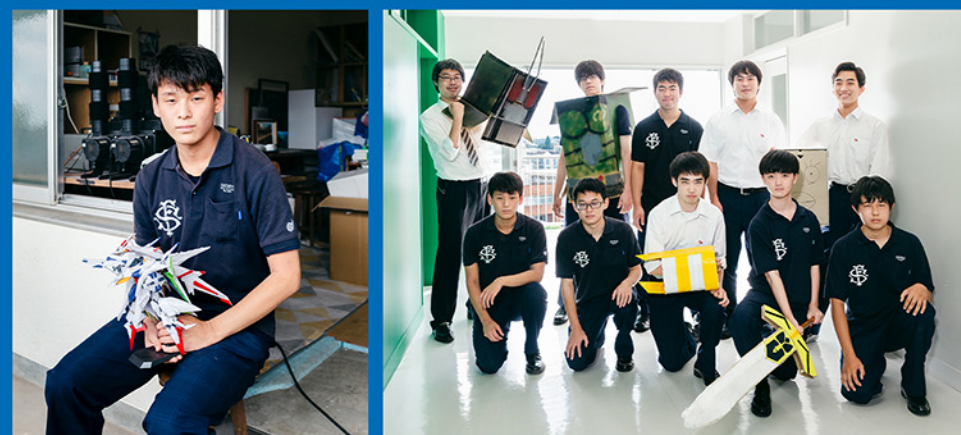
「好き」と「得意」に本気で取り組む3年間

誰もが持つ「好きなこと」、「得意なこと」を学びの基点として、3年間の探究活動を通じて自己の生き方へとつなげていくのが得意分野探究コースです。

1年生では探究学習の土台となる「探究基礎」を学び、2年生からは特性に応じて「人文社会科学専攻」「自然科学専攻」に

分かれ、各自が設定した探究テーマにアプローチします。中間発表を経て、3年生ではそれぞれの探究テーマに沿って論文を作成し、最終的には全員がプレゼンテーションを行います。

本コースでは、知的好奇心に根ざした3年間の探究活動を、進学や留学、就職などあらゆる進路（生き方）へとつなげていきます。



得意分野を活かした3年間の探究活動

1年生

- ・中学校までの学びの復習
- ・探究基礎（哲学対話・探究概論）
- ・情報（プログラミング）
- ・論理、思考力を養い、聴き方・話し方を学習

2年生

- ・探究テーマを決定
- ・探究活動（ゼミ形式）
- ・中間発表

3年生

- ・探究活動（ゼミ形式）
- ・探究発表

MESSAGE from TEACHERS



Hiroaki Kawamata

川俣 浩明
社会科教諭 / 野球部 監督

私は、藤沢翔陵高等学校を卒業してからも「好き」で「得意」な野球を続け、社会人野球（大阪ガス）、プロ野球（千葉ロッテマリーンズ・阪神タイガース）まで進むことができた。

これも藤沢翔陵高等学校で学んだ事や身についたものが活かされ、夢をつかむことができた。

それは「好き」で「得意」な野球を常に「探究」し続けた結果です。その野球界でのトップを手にするのは「好き」「得意」「探究」からできるのです。



BE A CHALLENGER



商業科

Commercial Learning

実社会で通用する知性とスキルを養う

商業科では、高校入学時に全員が同じスタート地点に立ち、商業科目を中心に3年間で実践的なビジネススキルを身につけていきます。すべての学習の土台となる日本語力(まなびのOS)を磨きながら、2年生からは「会計コース」「情報コース」「総合コース」に分かれ、各自の興味に応じて専門的な学習に取り組めます。3年生では、ビジネス分野の調査・研究・販売実習などの探究活動を通じて専門的な知識とスキルを身につけ、資格取得をめざします。他者との協働を通じて社会で通用するコミュニケーション能力を養いながら、ビジネスの世界で社会貢献できる人材を育成します。

ビジネススキルを身につける専門的なカリキュラム

会計コース

株式会社会計や原価計算など

まなびのOS (日本語力)

情報コース

プログラミングやビジネス情報

総合コース

ビジネス全般を幅広く学ぶ

販売実習で探究活動!

2年生 / 3年生

選 択	・会計コース▶ 財務会計、原価計算を中心とした専門的な学び
	・情報コース▶ アプリケーションの活用やプログラミング
	・総合コース▶ ビジネス全般についての学び

各種検定合格へのサポート!

達成感を積み重ねる集中力と応用力を磨き、1年生では「電卓検定」「情報処理検定」「簿記検定」3級の合格をめざします。2年生以降は「電卓検定」「情報処理検定」「簿記検定」の2級以上、「ビジネス文書検定」「商業経済検定」合格をめざし、国家資格の「ITパスポート」取得を目標としています。通常授業だけでなく、放課後も利用しながら検定合格や資格取得をめざします。



MESSAGE from STUDENTS

Hibiki Kojima

小島 響
3年生 / 簿記・計算研究部 部長

翔陵高校に入学して商業科での授業は新しいものばかりで、とてもワクワクしました。そして、私は簿記という科目に心を奪われました。初めて勉強することが楽しく思えてきました。簿記とはお金の流れを記録することで、利益を計算したり原価計算をすることです。実際に社会で使われているものを学ぶことで、世の中の色々な仕組みが分かるようになりました。商品の値段の決め方や会社の作り方まで見えてくるようになって面白くってしょうがないです。部活でも簿記・計算研究部に入学して、将来は税理士になるために日々活動に励んでいます。商業科では、スタートラインが皆同じです。授業の内容も基礎から始まるため、クラスメイトと一緒に助け合い色々なことを学べます。検定試験に向けて、講習会も開かれるのでやる気があればいつでも資格を取得できるチャンスがあります。中学校までは違う、翔陵高校でしか味わえない学びを是非経験して欲しいです。机の上で問題集を解いているだけでは、分からないことが多くあります。それを文化祭や課外活動で、現実ではどうなっているかを探ることで本質を探究することができます。私は簿記を探究することで、他の科目にも影響がありました。2年生の時に担任の英語の先生が夏休みに英検講習を開いてくれました。私は一日も欠かさず通い、英検準2級の一次試験に合格することができました。もちろん、英語の授業の内容も理解できるようになり、学習がより楽しくなりました。それは、簿記を通じて学習をきらめかないことの大切さが分かったからです。簿記で間違えた問題は必ず復習して、次は絶対間違えないという気持ちで学んでいたことが英語にも影響し、文法や単語を少しでも多く吸収できたことが苦手を克服した理由だと私は考えています。簿記を通じて、各国の経済状態を知ることができれば、助け合うことができるかもしれません。それは、世界平和に大きく繋がると考えています。私は、翔陵高校で学んだことを軸に、より多くのことを経験して、最終的には多くの人を幸せにしたいです。



『多くの人を幸せに』

MESSAGE from TEACHERS

Kazuya Negishi

根岸 和也
商業科教諭 / 応援団部 顧問

高校3年間で大きく自分を変えることができるのが商業科です。商業科目は高校で初めて学ぶ科目ばかりなので全員が同じスタートラインに立ちます。

そして、検定試験にチャレンジすることで小さなステップアップを繰り返して、自然とやる気が出てきて自信がきます。高校3年間の経験が将来の目標達成と夢の実現につながります。高校3年間で商業科で学び、自ら学ぶ力、チャレンジする気持ちを身につけよう。



BE A CHALLENGER



販売実習では、年間実務的な経験を通して、会社設立や経営に役立つ知識だけでなくマナーや販売スキルを身につけ、生涯にわたり社会に貢献できる人材の育成を目標とし、ビジネスの本質を学んでいます。

達成感を
積み重ねながら、
ビジネススキルを
身につける。

1年生

- ・中学校までの学びの復習
- ・ビジネス分野の基礎
- ・会計の基礎
- ・情報処理 (ICT) の基礎



ありあけ 湘南佐藤農園 宝製菓 里のうどん

SHORYO GRADUATES INTERVIEW

“藤沢翔陵”で得たこと “探究”について

Reita Moriya

守谷 玲太さん
職業/監査士(あいさし)
2001年(平成13年度)卒業



2022年
・FUJISAWA BLUE HANDS PROJECTを立ち上げる
・BLUE HANDS PROJECTを札幌、群馬伊勢崎、和歌山海南、伊勢原に展開
・FUJISAWA CITY の運動めざっくがローンを販売開始
・藍の芸術作品が清水ハウスのモジュールに採用
・三井自動車学校と藤沢市の協定で開校祝い贈り物に藍の新しい方がメディア露出
・代官山麓にて藍のプロモーション
・ユニバーシティプロダクト開発やイベント企画でタイアップ
・北海道江別市の麓にてBLUE HANDS PROJECT 札幌出店
・無印良品と芸術作品展示とイベント企画でタイアップ
・阿夫利神社に歴史をたどるアート作品が奉納・手話国際デーに藍の企画と協賛で参画
・海外留学生40名と国際教育プログラムを実施
・横浜の小学校にて総合学習の年間プログラムを担当
・ノースフェイス・ヘリ・ハンセン テラスモール湘南店とイベント企画でタイアップ
・JP モルガンアセットマネジメントで講演
2023年
・世界ベストレストラン1位を5回取得したnomaの調理道具に藍左官彫刻の鑿師削り器が採用
・高級浴槽ブランド「Artis」とコラボレーション 藍の浴槽が販売開始
・ノースフェイスアールターとイベント企画でタイアップ
・日本大学馬術部の新展覧会にて藍のアートウォール制作

翔陵志塾

“自己を知り、意識を高め、生き方を探る”

「なぜ大学に行くのか?」「将来何をしたいのか?」
「そのために今、何をすべきなのか?」

2年次後半から実施する《翔陵志塾》では、大学進学に関する「なぜ・何」を掘り下げることで自己の適性を見つめ直し、進路の選択可能性を探ります。そして、進学する大学を自分の学力の一部の指標に過ぎない偏差値ではなく、自分の資質・能力をいかに成長させてくれるかで決められるようにしていきます。



翔陵で学んだこと

オーラルコミュニケーションというネイティブ教師の授業のおかげで英語や英語圏の文化に興味を持った。

卒業してから“経験”“探究”してきたこと
世界中でサーフィンを通して自然を感じ、文化を学びました。

守谷さんにとって『好き、得意なこと』を『探究』するとはどのようなことでしょうか?

はじまりは自己満足。その大きな自己満足を継続するために社会貢献へ導いたり公益的なものにしていく。そうする事で協力してくれる仲間が増え、自分だけでは成し得ない更なる探究へと進んで行く事ができると思う。



探究し続ける精神がどのように培われたか、ベースにはどのようなバックボーンがあるのか?

高校在学時に探し当てたアメリカの祖父の事が大きいです。私の父親は横須賀NAVYだった祖父と2歳の頃に生き別れになっていて、その祖父を高校3年の時に見つけ卒業直後に父親を連れて渡米し、感動の再会を果たしました。当時SNSなど無かったため、相当な労力と奇跡が必要でした。[諦めない=探究する]ことで何からの結果は必ずだと学びました。その事が強く影響しているように思います。在校時代のオーラルコミュニケーションで英語やアメリカ文化への興味が更に高まり、ついにはアメリカの祖父との出会いへ繋がったんだと思います。



Yunki Kojima
小島 悠暉
2年生 / 得意分野探究コース
山岳部
逗子から藤沢翔陵高校まで
自転車で通学!



『いつか自転車で世界を旅する』



Isami Nunokata 布方 勇海
3年生 / 商業科
『プロサーファーになり、ライフセーバーも続け
海の素晴らしさを一人でも多くの人に伝える。』

【2023 ライフセービング神奈川県大会】
ボードレスキュー1位 / ボードレス2位 / オーシャンマリニリレー 3位
【2022 第48回全日本ライフセービング選手権】ボードレス 3位
【2021 全日本ジュニアマスターズ選手権大会】ボードレス 1位
【2019 全日本ジュニア・ユース選手権大会】ニッパーボードレス 1位
検定：日本商工会議所簿記検定試験 2級合格



01 大学での学びを知る

- ・学問分野の内容理解
- ・志望大学研究レポート作成
- ・オープンキャンパス参加指導
- ・高大連携大学によるスプリングスクール



02 大学合格に近づく

- ・教員による口頭試問
- ・実力診断テスト受験
- ・英語基礎力の養成
- ・プレゼンテーション指導
- ・小論文学習会



03 大学入学後も活かす

- ・TOEIC Bridge受験
- ・大学教員による模擬講義



※上記は、2023年度実施の内容です。

GLOBAL & LOCAL

国際交流 グローバルとローカル、多様な価値観を探究する 地域交流

23年目を迎える
オーストラリア
ホームステイプログラム



オーストラリアのプリズベン市内の提携校を訪問し、現地高校生のホストファミリー宅に2週間ステイします。

国際交流・台湾研修
多摩大学 高大連携プログラム

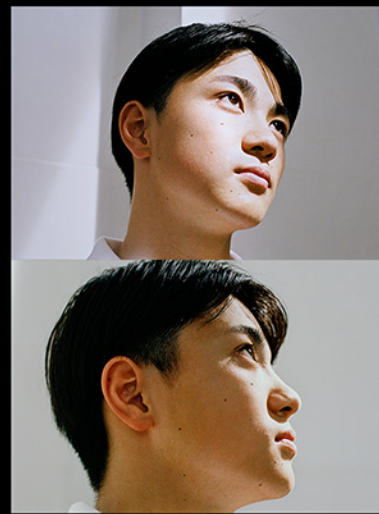


多摩大学の先生方、学生のみなさんの5泊6日の海外研修にご一緒しました。

「ふじさわ産業フェスタ」など
地域イベントへの参加



地元・藤沢市のさまざまな催しに毎年屋台を出店し、地域の方々との交流を深めています。「2023 ふじさわ産業フェスタ」には、20名の野球部生徒がボランティアスタッフとして参加し、地元企業と連携しながら、地域貢献を通じたキャリア教育を実践しています。



資格取得

資格取得も全力でサポート!
検定・資格取得は、
未来への
アドバンテージ!



英語検定

文 得 商

英語力は世界に羽ばたくためのパスポート!

卒業までに実用英語検定準2級取得を目標にしています。最終的には大学入学共通テストや私大一般入試受験にまでつなげ、希望者は国連公用語英語検定(国連英検)にもチャレンジすることができます。本校では、これらの検定すべてを団体受験実施校として学校で受験できます。

簿記検定

商

目標は在学中の日商・全商・全経の簿記検定合格

企業のモノやお金の流れを計算・整理・記録するのが簿記です。簿記から企業の資金面の強さがわかります。専修・拓殖・帝京など簿記で一般受験できる大学があります。もちろん簿記で大学入学共通テストも受験できます。簿記検定合格者は推薦入試でも優遇され、一般入試でも多数合格者を輩出しています。特に日商1級・全経上級の合格は税理士・公認会計士の基礎資格となっています。

スコア型英語検定

文 得 商

社会で通用するコミュニケーション能力を重視

3種類のスコア型英語検定を校内で受験できます。TOEICの初級者向けテストTOEIC Bridge®、英語圏の大学へ留学する際に受験するTOEFLの高校生向けテストTOEFL Junior、全国で100万人の高校生が受験し全国の大学で入試優遇制度に採用されているGTECです。英語でコミュニケーションできることは将来必ず必要とされる能力です。

商業経済検定

商

世の中の仕組みは「経済」で分かる

ビジネスの中で、商品売買を中心に関係するさまざまな業務をビジネス基礎で学び、どうやって商品を買ってもらうかさまざまな手法を学ぶ2級マーケティング、企業と法律(民法)の関わりを学ぶ2級経済活動と法、日本と世界の経済を理論的に学ぶ2級ビジネス経済Aがあります。2級科目に2科目以上合格すると1級合格になります。

漢字検定

文 得 商

大学入試や就職にも優遇・評価

大学入試時に優遇してくれる学校もあります。本校は現在、準会場校になっていて毎回多くの生徒が受験し、漢字に対する意欲を高めています。「読み・書き」にとどまらず、幅広い知識を身につけていきます。

ビジネス計算実務検定

商

目標は全商が主催する1級の合格

計算能力の向上を通して、集中力や取引を理解する力も培っていきます。本校では電卓の正しい使い方から丁寧に指導します。授業中は、電卓をたたく音が廊下にも聞こえてくるほど集中し、検定試験前はさらに集中度UP! 1級合格者はさらに上の段位合格に向けてチャレンジし、電卓大会に参加する生徒もいます。

情報処理検定

商

IT時代の今、時代が求める資格

情報処理検定は、コンピュータを利用する上で必要な知識を問う「ビジネス情報部門」とプログラムなどの論理的思考力を問う「プログラミング部門」があります。大学の情報学部への近道にもなり、本校では国家試験ITパスポートの合格者を毎年輩出しています。

ビジネス文書実務検定

商

ビジネスマンに求められるビジネス文書作成

ビジネスの場においては、自分の意志を文書で的確に伝えることが求められます。そのためにわかりやすく見やすい文書を速く正確に作成する必要があります。パソコンの多彩な機能を学び、検定試験に挑戦することでさまざまな知識と技術を身につけることができます。検定試験では速度、文書作成の実技試験と、筆記試験が行われます。

進路実績 進学から就職まで、多種多様な進路をサポート



2022年度 / 大学合格実績

私立大学	国際医療福祉大学	専修大学	帝京平成大学	東洋大学	明治学院大学	短期大学
青山学院大学	国際基督教大学(ICU)	創価大学	田園調布学園大学	二松学舎大学	明星大学	神奈川歯科大学短期大学部
亜細亜大学	国土館大学	大正大学	桐蔭横浜大学	日本大学	横浜商科大学	城西短期大学
桜美林大学	駒澤大学	高千穂大学	東海大学	日本映画大学	横浜美術大学	三重短期大学
神奈川大学	産業能率大学	拓殖大学	東京経済大学	日本体育大学	横浜薬科大学	
神奈川工科大学	順天堂大学	多摩大学	東京工科大学	日本文化大学	立教大学	
関東学院大学	松蔭大学	玉川大学	東京工芸大学	文教大学	文正大学	
杏林大学	湘南医療大学	千葉商科大学	東京国際大学	松本歯科大学	ルーテル学院大学	
慶應義塾大学	湘南工科大学	中央大学	東京聖栄大学	武蔵大学	早稲田大学	
國學院大学	成城大学	帝京大学	東京電機大学	武蔵野大学		

2022年度 / 専門学校他実績

浅野工学	東京医療	日本美容
イムス横浜国際看護	東京観光専門学校	服部栄養
医療ビジネス観光福祉	東京クールジャパン	ビジョナリーアーツ
エコル社東京	東京工科大学自動車学校	藤沢市立看護
大原法律公務員専門学校	東京サイクルデザイン	町田デザイン&建築
大原簿記医療秘書公務員専門学校	東京自動車学校	横浜fカレッジ
大原簿記情報ビジネス専門学校	東京俳優映画&放送	横浜YMCAスポーツ
鎌倉早見美容芸術専門学校	東京ビューティー&ブライダル	国立病院機構
湘南医療福祉専門学校	日産横浜自動車学校	横浜医療センター附属横浜看護専門学校
JAPANサッカーカレッジ	日本外国語	横浜公務員&IT会計専門学校
情報科学専門学校	日本工学院専門学校	横浜リゾート&スポーツ専門学校
西武学園医学技術	日本工学院八王子	横浜リハビリテーション専門学校
中央医療技術	日本電子専門学校	

就職先一覧 (過去5年間)

スーパー・量販店	自動車・自動車部品・製造販売	交通・運輸・ルートサービス・倉庫
オーケー	アイバック	イワセ・エスタ東京
ビック・ライズ	いすゞ自動車	ギオン
やまか	栄和産業	相模鉄道
ホテル・観光・アミューズメント	IJTT	JR東日本ステーションサービス
ホテルおかだ	湘南ユニテック	東海旅客鉄道新幹線鉄道事業本部
ケー・エクスプレス	シロキ工業	東急電鉄鉄道事業本部
THINKフィットネス	為我井製作所	日本貨物鉄道関東支社
食品製造・販売・飲食店		日本梱包運輸倉庫
秋本食品	製造諸工業・建設・印刷	日本郵便
魚華	川崎化成工業	PALTAC
かねさか	ジャパン・マリン・ユナイテッド	ヤマト運輸
敷島製パン東日本事業部	門倉組	
高梨販売	国立印刷局小田原工場	医療・介護・薬品・化粧品・理美容
宝製菓	ラックランド	一廣会金井原苑
豊島屋製菓	JX金属	絆会特別養護老人ホームリアメゾン戸塚
日本レストランシステム	JX金属コイルセンター	公務・公益・準公務・その他
山崎製パン	JFE京浜物流	神奈川県警察
情報・電子・電気機器製造・販売	JFEテクノリサーチ	東京警視庁
アテネ	住友電気工業	全日横濱支部
エムイーエス	武松商事	日本貨物検査協会横浜支部
トップラン・フォームズ・オペレーション		藤沢市消防局
メイコー		防衛省自衛隊(陸・海 曹候補生・一般候補生)



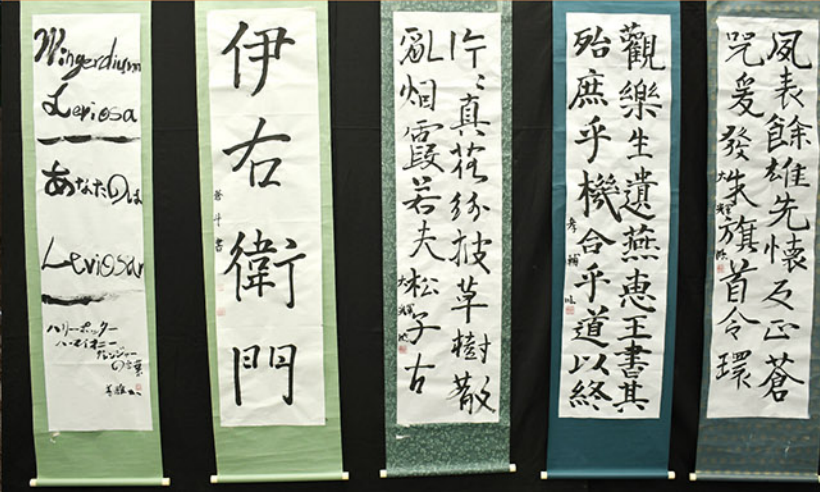
Sports Club

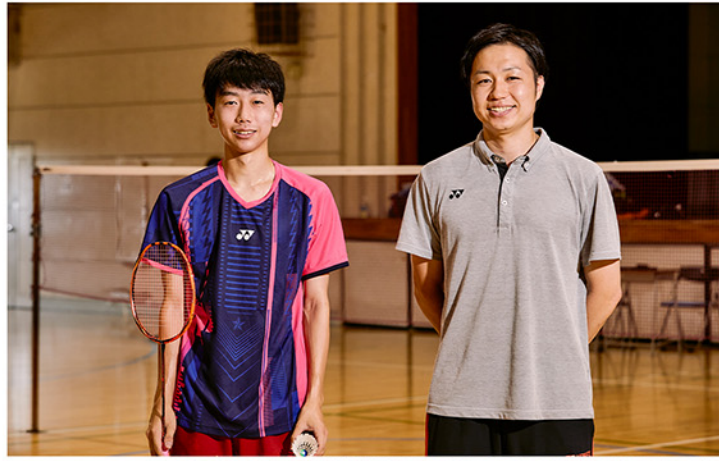
- ・応援団部
- ・剣道部
- ・サッカー部
- ・山岳部
- ・柔道部
- ・少林寺拳法部
- ・ソフトテニス部
- ・体操部
- ・卓球部
- ・テニス部
- ・バスケットボール部
- ・バドミントン部
- ・バレーボール部
- ・野球部
- ・陸上競技部(長距離)
- ・ダンス部



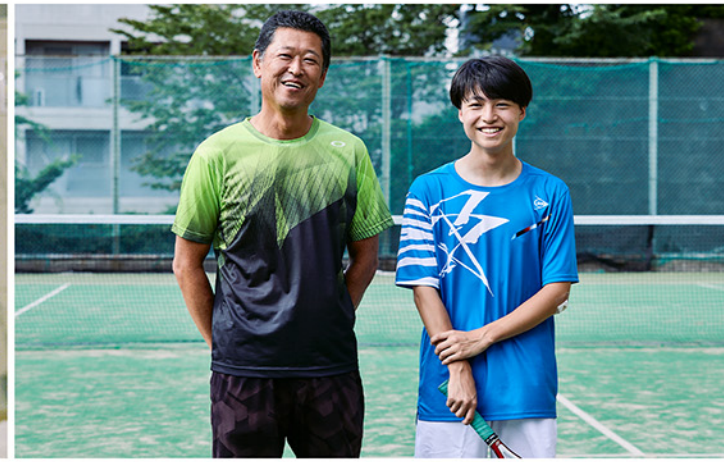
Culture Club

- 英語部 / 科学部 / 軽音楽部 / 写真部 / 将棋部
 書道部 / 情報ビジネス部 / 吹奏楽部
 地歴・交通研究部 / 美術部 / 文芸・新聞部 / 放送部
 簿記・計算研究部 / 漫画研究同好会





Shoryo Keeps on *Smiling!*



2023 ANNUAL SCHEDULE

藤沢翔陵の年間行事
仲間との絆を深める多彩なイベント



04

・創立記念日 / 13日

05

・入学式
・オリエンテーション
・対面式
・各部紹介
・スポーツ大会

06

・芸術鑑賞
・陸上競技大会

07

・全校野球応援
・オーストラリアホームステイ
(一時中止)

08

・学園合同慰霊祭
・校外学習
・全校バレーボール大会

09

・オープンスクール / 19日・20日
・夏期講習
・各部活動合宿

10

・翔陵祭 / 28日・29日

11

・生徒会長選挙
・学校説明会
3・11・18・23・25日

12

・推薦入試

01

・学校説明会 / 2日
・冬期講習

02

・一般入試
・オープン入試

03

・卒業式
・修学旅行(2年生・沖縄)
・新入生オリエンテーション





FUJISAWA SHORYO HIGH SCHOOL EVENT SCHEDULE

2023 / EVENT

翔陵祭 (文化祭)

10月28日 **土** 12:00 - 16:00

10月29日 **日** 9:00 - 15:00

学校見学

月曜日～土曜日に受け付けております。

事前にお電話ください。

0466-81-3456・3457

学校説明会・個別相談会

予約必須

第1回 11月3日 **金** 10:00 -

第2回 11月11日 **土** 14:00 -

第3回 11月18日 **土** 14:00 -

第4回 11月23日 **木** 10:00 -

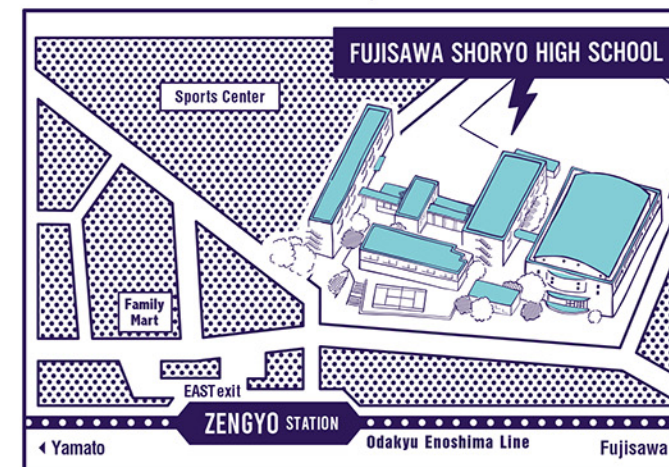
第5回 11月25日 **土** 14:00 -

第6回 12月2日 **土** 14:00 -

お申し込みはホームページからお願いします。

ACCESS

小田急江ノ島線「善行駅」から徒歩1分

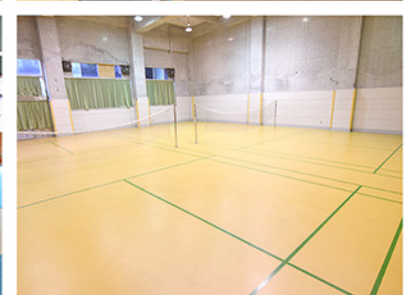
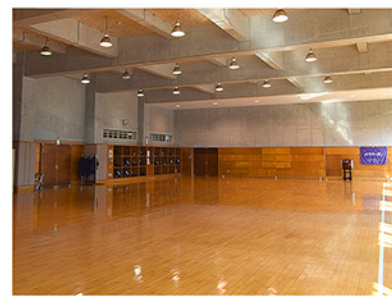
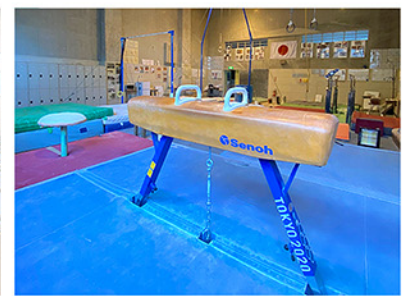
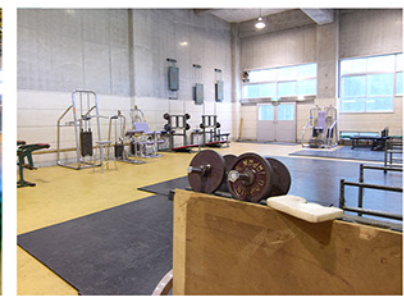


〒251-0871 神奈川県藤沢市善行7-1-3
Tel.0466-81-3456・3457

SCHOOL FACILITIES

藤沢翔陵の充実した日々をささえる先進の施設・設備

- 緑豊かな丘にあり富士山と江の島を望む好環境
- 全教室・図書館・多目的ホール・カフェテリアにエアコン完備
- 100台のコンピュータで情報化社会に対応
- 県下に誇る広いアリーナは、体育に部活に休み時間に大活躍の場所
- 毎週、毎月多くの新刊が入る蔵書20,000冊超の図書館
- 視聴覚設備のそろった多目的ホール
- 豊富なメニューのカフェテリア
- 野球・サッカー・テニスに利用できる総合グラウンド



1 アリーナ 2 トレーニング室 3 体操室 4 格技場 5 柔道場 6 バドミントン室 7 卓球室 8 多目的ホール



<https://shoryo.ed.jp>



@fujisawa_shoryo_high



FACE BOOK



YOU TUBE

藤沢翔陵高等学校